

新しい接尾語「クナイ」の使用実態と その拡大について

(『言語の研究』5号)
2019年7月)

津村 彩子

1. はじめに

近年、東京在住の筆者の周辺で「形容詞連用形+ない」の形式とは異なる(1)(2)の例のような文末表現「クナイ」を音声言語で耳にし、またTwitterで目にする⁽¹⁾ことが多い。

(1) 告白されたらされたて振るのに勇氣いるくない？

(2018.12.29)

(2) TBMの名刺、超絶安いからおすすめよん。触り心地もそこまで変くないよ。

(2018.12.17)

(1)は、動詞「いる」に「クナイ」が接続し、文末イントネーションが上昇調であり、「勇氣が必要だよな？」と相手に同意を求める際の表現として使われている。また(2)は、形容動詞語幹「変」に直接「クナイ」が接続し、文末イントネーションは下降調で、「変ではない」と変であることの否定の意味として使われている。動詞の基本形や形容動詞の語幹に「クナイ」がつくという形は同じだが、文末イントネーションによって同意要求か否定の意味かを区別して使用されている。以下、「クナイ」の意味を整理すると次のとおりである。

(I) 同意要求

1. 上昇イントネーションを伴って、自分が確信していることや考えていることに対して相手に同意を求める。「～じゃない？」や「～だよな？」と言い換えが可能。

例 「できるくない？」(できるんじゃない?)、「無理くない？」(無理だよな?)

2. 上昇イントネーションを伴って、自分が判断した様態や性質について相手にそのことについて認めてもらうよう同意を求める。この場合は「～っぽいよね？」や「～っぽくない？」等と言い換えが可能。

例 「水くない？」(水っぽいよね?)、「子供くない？」(子供っぽくない?)

(II) 否定

下降イントネーションを伴って、接続した語を否定する。「～ではない」「～じゃない」と言い換えることができる。前に接続している語が様態や性質を表す言葉の場合は「～っぽくない」と言い換えが可能。

例 「いい人くない」(いい人じゃない)、「女くない」(女っぽくない)

同意要求として使用される文末形式「クナイ」は、主に関西方言・福岡市方言として使用されていることが明らかにされている(平塚2009・高木2009)。また、秋田県・山形県においても「クナイ」が用いられており、方言の影響がある可能性が示されている(森田・小島2006)。しかし、東京都出身の筆者の経験としてはもはや「クナイ」は東京でも頻繁に耳にする語尾だと感じる。東京方言の「クネ」を併せるといっそう多く耳にする機会が多い。さらに、いずれの先行研究においても「名詞+クナイ」(例:ピンクくない)は容認度が下がるとされているが、筆者には「名詞+クナイ」も使用されているように感じられる。特にTwitterに代表されるSNS上では、名詞に限らず形容動詞語幹や形容詞基本形(例:好きくない)に接続しているものを見かけることも少なくない。先行研究で調査された語は「車」や「雷」など「クナイ」に接続しづらいと感じるものであったため、容認度が下がるのではないかと考える。

そこで、本稿ではTwitterを利用し「クナイ」の使用状況と、「クナイ」に接続する語の範囲を調べ、接続する語の拡大の実態とその原因について明らかにすることを目的とする。

また、「クナイ」に接続する語の特徴から、近年発生した「ピンクい」や「謎い」のような「新しい形容詞」について、「クナイ」がその発生や広がりにかかわっていると考えられるため、「新しい形容詞」と「クナイ」の関係についても考察していく。

2. 先行研究

2-1. 「クナイ」の成立と意味

平塚(2009)・高木(2009)では、動詞肯定形に接続する同意要求表現クナイは否定や真偽疑問文としての機能は持たず、もっぱら同意要求の意味に特化していると指摘されている。しかし、近年では否定の意味でも使用されているように思われる。

そしてその成立の理由として、動詞否定形を作る否定辞「ン・ヘン」の活用体系の変化があげられている。標準語の否定辞「ナイ」の活用に引っ張られる形で「ンカッタ・ヘンカッタ」「ンクテ・ヘンクテ」という形容詞型の活用体系が生まれ、その結果、同意要求の表現にも「ンクナイ・ヘンクナイ」という形が生まれたという。

一方、盛田・小島(2016)では、東北地方で使用されるクナイは秋田方言における形容詞の形態に関係しているとされている。クナイの成立についての直接的な説明はされていないが、秋田方言では「グ(ク)」を構成要素として含む「ガッタ」「ガロ」等の形が動詞に付く例があることに触れられている。そして、秋田県には形態として本来形容詞の活用語尾である「ク」が動詞に接続することに違和感を持たない環境があるとし、秋田県での「動詞+クナイ」の容認度の高さとの関連が説明されている。

2-2. 「クナイ」に接続する語

高木(2009)では、クナイが接続できる品詞の種類や形態は話者によって差があるが、「動詞基本形+クナイ」というかたちを実際の発話ではよく使われ、特に語末が「-ru」で終わる動詞

に続くものが多いと指摘されている。

また、平塚（2009）では、「クナイ」はもともとデキンなどの動詞否定形、つまり状態を表す要素に接続しており、さらにそもそも「クナイ」のような否定疑問形式が使用されるとき、文全体が表す事態に状態性というものが必要であるため、状態を表す語彙の方が「クナイ」への接続にたいしての容認度が上がるとされている。

一方、盛田・小島（2016）では前接動詞の語尾が「-ru」に偏るとは言えないとされ、（言うクナイ、使うクナイなど）さらに、秋田県では「動詞基本形+クナイ」だけではなく、「シタ形」「シテイタ形」「シテイル形」にも使用が容認されていると指摘されている（言ったクナイ、使ってるクナイなど）。また、クナイの敬体「クナイデスカ」も秋田方言ではかなり容認されており、過去形「クナカッタ」も動詞に接続するものは容認されていると述べられている。また、名詞、形容動詞語幹、形容詞終止形に「クナイ」が接続する用法については容認度が低いとされている。かろうじて秋田県では形容動詞語幹・形容詞終止形が容認されるとされるが、定着しているとの記述はない。

総じて、「クナイ」に接続する語に形容詞ではないものが現れること・「クナイ」が同意要求・否定を表す接尾辞となっており、少なくともSNS上ではすでに定着していることを明らかにしている先行研究はない。

2-3. 「新しい形容詞」の先行研究

米川（1996）には、形容詞・形容動詞の派生には、1活用する接尾語「い」「っばい」をつけて形容詞を造る方法、2英語の接尾語「チック」「フル」「レス」をつけて形容動詞を造る方法の二つがある、と明記されている。また、日本語は形容詞が少ないため、若者は新たに造語してその不足を補い、かつそれを使うことを楽しんでたとある。

窪菌（2002）でも、「い」という接尾辞は形容詞を造る働きを持つことが述べられている。一昔前の若者言葉では名詞に「い」という接尾辞をつけて形容詞を作る造語法がやはり、それは今の若者言葉にも受け継がれており、二モーラの名詞形に「い」が結合するものが最も多いと記されている。

堀尾（2015）によると、新しい形容詞について、「従来の形容詞」とは異なり、既存のルールに従わない活用を行うものや、従来と同じ活用を行ったにもかかわらずその意味するものが異なるもの、「形容詞」の造語法が異なるものを「新しい形容詞」とするとまとめられている。そして、形態的特徴から省略されているもの（きしよい、むずい等）と倒置が起こっているものに分け、意味的特徴から、従来のものとは意味が異なるものをまとめている。

また、堀尾（2015）では、形容動詞は「な形容詞」とされ、新しい「な形容詞」は「好きくない」「静かかった」のように「い形容詞」のような活用をすると述べている。

3. Twitterによる調査方法

「クナイ」が接続する語の範囲拡大の実態調査として、Twitterでの「クナイ」使用状況を調査する。ツイートの検索には、Twitter公式の検索機能である「Twitter/Search高度な検索」(<https://twitter.com/search-advanced>)を用いる。なお、リツイート⁽²⁾、シェア⁽³⁾、bot⁽⁴⁾の同一文章・同一ツイートはすべて1ツイートとカウントする。検索期間は2018年12月～2019年1月である。Twitterはそのツイートをつぶやいている個人の年齢や性別、出身地などがわからない。そのため、方言の影響などは論点から外し、あくまで「クナイ」の使用例としての調査による「クナイ」に接続することのできる語の範囲を調べることを目的とする。

対象とした語は、『テレビ放送の語彙調査Ⅱ』（国立国語研究所1997）より「本編〔音声〕度数順語彙表」の「体の類」を度数が高い順に130語、「相の類」に掲載されている語全てを抽出し、各語彙に「クナイ」が接続した形がTwitter上で使用されているかを調べた。『テレビ放送の語彙調査Ⅱ』から抽出した理由としては、「クナイ」は書き言葉よりも話し言葉で多く使われる表現であるため、音声での度数順が高いものが「クナイ」に接続しやすいと考えられたためである。「体の類」で名詞を、「相の類」で形容詞と形容動詞を調べることを目的とする。しかし、「相の類」の中には形容詞と形容動詞の他に、連体詞と副詞も含まれるため、「相の類」に関しては全ての語を調査対象とし、形容詞と形容動詞の語数を増やした。次に「形容動詞+クナイ」だが、『テレビ放送の語彙調査Ⅱ』（国立国語研究所1997）「本編〔音声〕度数順語彙表」の「相の類」のなかには形容動詞は31種類しか掲載されていなかったため、形容動詞に関しては『外国人のための日本語例文・問題シリーズ5 形容詞』（荒竹出版株式会社1988）の索引から語彙を抽出し補充した。また、「暖か」や「意地悪」のように、「暖かい」「意地悪い」などの形容詞の形でも存在するものは、今回は調査語彙から外した。なお、調査にあたっては索引に掲載されている語形から語幹のみを抽出し、「語幹+クナイ」の形で検索した。共通している語彙に関しては表3、表5ともに表内に入れた。

ツイートを検索する際は、「語彙+クナイ」の形で検索する。例えば、「事」なら「事くない」、「そう」ならば「そうくない」、「すごい」なら「すごいくない」という形で検索し、このキーワード全体を含むもののみを表示させ検索された数を計数した。

「クナイ」が接続した形で、同意要求または否定の意味でつぶやかれているものが15ツイート以上あるもの、1～14ツイートあるもの、0ツイートのものに分類した。さらに、「クナイ」が否定の意味で使われているものと使われていないものに分けた。Twitter日本語版が開設されたのは2008年であるため、10年間に15ツイート以上という目安で15ツイートを基準としている。なお、同意要求と否定のいずれの意味で使用されているかどうかは筆者の判断で分類した。基本的には文脈判断であるが、語尾に「？」が付いているものや「クナイカ」の形になっているものは主に同意要求と判断している。

以下、同意要求の意味と判断したものと、否定の意味と判断したものの例を挙げる。

(3) 気づくの遅いタイプの人間くない？それ！

同意要求の例 (2018.2.17)

(4) 人間やめろって言われる前に 私もう人間くないから

否定の例 (2018.5.11)

4. Twitterによる調査結果

4-1. 概要

本稿における全ての検索の対象は2018年12月～2019年1月の間である。全体として、Twitterで調べた結果「○○+クナイ」の否定の形はリプライ⁽⁵⁾で見られる例が多くあった。相手に言われたことを否定する際に、わざと相手の言い方をオウム返しして最後に「クナイ」を付けることによる否定方法が時折見られた。例えば、以下のようなものである。用例中で、異なる発信者である場合は「/」で区別する。

(5) 「だめだ、いい子は早く寝なさい(;)/いい子くないー」

(2017.10.15)

(6) 「そのままが可愛いよ♡/かわいくないので」

(2018.12.23)

このように、「クナイ」は相手の意見を否定する際に意図的に使用する一種の修辞となっている可能性がある。この修辞を使うことによって、相手の意見を否定する際に、相手との関係に悪影響を与えないためのポライトネス表現として、言い回しを和らげているようである。「クナイ」を接続することは文法的に間違っているという認識がありながらも、「クナイ」を否定の意味で使っていると考えられる。

また、同意要求の意で使われる「クナイ」においても、言い回しを和らげる効果がある。「無理だよ」と直接的に言うよりも「無理くない？(無理じゃないか?)」と言うほうが婉曲的であるためである。

4-2. 名詞+クナイ

まず、Twitter調査による名詞(体の類)の結果を示す。括弧内の数字はツイート数である。なお、調査対象の語の漢字はすべての読みを含むものとする。(例:「人」ならば「ひと」「にん」「じん」「びと」)

【表1 体の類+クナイのツイート数】

15ツイート ～計測不能	事	これ	それ	者	今日	人
	時	方	お前	俺	話	感じ
	そこ	あれ	前	一番	場合	問題
	男	子ども	雨	上	女	目
	金	好き	意味	最近	先生	ほか

15ツイート ～計測不能	天気	奴	時間	顔	元気	日
	人間	昔	言葉	色	夢	歌
1～14 ツイート	子	声	名前			
	今(4)	所(2)	わたし(3)	ここ(1)	中(13)	後(4)
	僕(1)	あなた(1)	みな(1)	気(8)	日本(1)	ひとつ(3)
	自分(1)	家(12)	誰(8)	2人(4)	手(3)	こっち(7)
	一人(12)	形(7)	最後(14)	車(8)	アメリカ(2)	番組(3)
	辺(4)	足(7)	全部(4)	君(2)	水(10)	仕事(11)
	最初(2)	味(13)	酒(4)	女性(1)	東京(4)	店(3)
	国(3)	今年(1)	テレビ(1)	映画(6)	体(1)	わたしたち(1)
	さっき(1)	街(1)	世界(8)	力(3)	提供(2)	一方(2)
	状態(10)	是非(10)	花(4)	1回(2)	二つ(1)	
0ツイート	何	物	ため	こちら	皆さん	ご覧
	いつ	今度	どこ	きのう	母さん	気持ち
	あまり	次	大体	わたくし	実	父さん
	今回	あいだ	一度	心	先ほど	あした
	絶対	我々	ニュース	特	現在	人たち
	主人	アイアイ				

表中の語彙は『テレビ放送の語彙調査Ⅱ』（国立国語研究所1997）の「本編〔音声〕度数順語彙表」より、度数が高い順に並べられている。

15ツイート以上あるものは、「子供くない」（子供っぽくない）や、「雨くない」（雨がふっていない・降りそうにない）など、状態を表すものが多くある。また、「者」では「被害者・予言者・不審者」、「声」では「いい声・変な声」、「前」では「当たり前・男前」、「女」では「いい女・熟女」など、複合名詞の形を取るものが多く「クナイ」に接続している。

(7) まって？バレンシアガのジンってめっちゃかっこよくない？？賞金首8億ベリー越えない？？モグモグの実の超能力者くない？？？

(2018.10.14)

(8) なんか今日は人妻感でてる。髪まいて前髪分けて全身黒でグレーのロングカーデ。熟女くない？人妻なりたいwww

(2017.6.23)

また、「いい～」「変な～」のように、「性質を表す語＋名詞」が多く見られた。「クナイ」はもともと「形容詞連用形＋ない」が正しい形である。性質や状態を表す形容詞に元から接続していたことから、やはり性質を表す語彙の後に接続した方が据わりが良いと判断されているために、今回の結果になったと思われる。「子供」や「雨」とは違い、「者」や「声」はその言葉単独では性質や状態を表現するものではないことも関係するだろう。

さらに、「クナイ」は1章でまとめたとおり「～っぽいよね？」という状態性の表現と言い換えることができる。そのため、本来の状態表現である「性質を表す語」と馴染みやすい。

また、一つの単語に「クナイ」が接続する場合以外にも、「焼け石に水クナイ」「夢のまた夢クナイ」など、慣用句やことわざに接続しているものも見られた。今回の語彙には入っていなかったが、四字熟語も調査したところ、「一石二鳥クナイ」「自業自得クナイ」など、15ツイートには

届かないものの使用例が見受けられる。

- (9) どうせおっさんみたいな顔してるんだから睫毛なんて増やさなくてもよくない??? 疎らでもよくない??? 焼け石に水くない????? ネット???

(2018.10.23)

- (10) イベント折り返し地点なんだけど18日までとか無理くない????? EXでの爪回収も 夢のまた夢くない?????????

(2016.5.14)

全てのことわざや四字熟語に当てはまるわけではないが、使用頻度の高い語句には「クナイ」が接続し始めている。これらのことから、「クナイ」に接続可能な語の範囲が拡大していることがわかる。

1 ツイートもみられないものとしては、「クナイ」を使用する際は使う相手が親密な相手であることが多いため、「皆さん」や「ご覧」など改まった言い方のものがある。このような語彙は「クナイ」が使用される会話の中では使われないのであろう。また、「いつ」や「どこ」など、同意要求ではない疑いの文として使われる語にも「クナイ」が接続することはない。

さらに、「クナイ」が後続した形でつぶやかれているものが、否定の意味で用いられているかどうかを分類したものが【表2】である。否定の意味でしかツイートされていないもの、否定の意味と同意要求の意味両方のツイートが見られたもの、同意要求の意味でしかつぶやかれていないものの3つに分類している。

【表2 名詞+クナイの否定表現の有無】

否定のみ	あなた 場合	ほか	君	今年	わたしたち	さっき
同意要求 と否定	事	それ	者	人	お前	中
	俺	気	感じ	あれ	前	一番
	家	花	問題	男	誰	2人
	子ども	雨	手	あまり	女	目
	金	一人	最近	車	天気	足
	水	仕事	時間	顔	元気	人間
	昔	言葉	酒	色	東京	夢
	歌	映画	子	声	状態	是非
	名前					
同意要求 のみ	これ	今	所	今日	わたし	ここ
	時	方	後	僕	みな	日本
	話	そこ	ひとつ	こっち	上	意味
	形	最後	先生	アメリカ	番組	辺
	全部	奴	最初	日	味	女性
	店	国	テレビ	体	街	世界
	力	提供	一方	1回	二つ	

否定の意味でのみ用いられている名詞は、そもそものツイート数が少なく、「ほか」と「場合」のみは15ツイート以上あるにもかかわらず否定の意味のみで用いられていた。しかし、「ほかク

ナイ」の意味は調査語彙である「他」の意味ではなく、擬態語「ほかほか」の意味で用いられている。以下、Twitterで実際に見られた「ほかクナイ」の例を挙げる。

(11) ほか弁なのに全然ほかくない！帰りの道中の寒さときたら。

(2016.1.24)

このように、「ほかほかしている状態」の否定の意味で使われていることから、「ほかい」という形容詞の否定として使われている可能性がある。新しい形容詞については6章で後述する。

「場合」という言葉は、すべて「～している場合ではない」の意で使用されていた。「場合」という言葉は、肯定文で条件を付ける時や、「～している場合ではない」という表現の際に用いられることが多い。そのため、「クナイ」が接続しても否定の意味でのみ使われていると考えられる。以下、「場合くない」の例を挙げる。

(12) 連隊戦一回も出陣してねえやばい。ファレルで踊りながら部屋片付けてる場合くない。

(2018.6.29)

(13) 蓮舫さん、議席でにやけてる場合くないと思うの。

(2017.1.23)

これらのように、「場合くない」はすべて「～している場合くない」で使用されていた。「場合」に接続する際は否定の意味が固定化されている。

「あなた」「君」「今年」「わたしたち」「さっき」は否定の意味だけで使われていた。しかし、すべて「クナイ」が接続しているツイートが1ツイートまたは2ツイートしかない語彙である。そのため、否定の意でしか使われない語であるかは判断できない。今後これらの語に「クナイ」が多く接続され始めたときに新たためて調査する必要がある。

否定のみ以外の名詞は、全て同意要求の意味で使われているものであった。名詞に接続させて「クナイ」を使用する状況は、基本的には同意要求の状況で、その名詞を否定するのに特化した「クナイ」は「場合」を除いて見あたらない。

4-3. 形容詞+クナイ、形容動詞+クナイ、その他+クナイ

以下の表はTwitter調査での「相の類」を調べた結果である。「相の類」は『テレビ放送の語彙調査Ⅱ』（国立国語研究所1997）の「本編〔音声〕度数順語彙表」に掲載されているすべての語を調査した。以下の表3は、度数の高い順に語彙を並べた。

【表3 相の類+クナイのツイート数】

15ツイート ～計測不能	そう	よい	ない	すごい	そんな	大きい	大きな
	多い	大変	同じ	少し	よろしい	はやい	うまい
	悪い	一緒	ダメ	おいしい	強い	すぐ	痛い
	高い	大丈夫	小さい	小さな	いや	初めて	全然
	きれい	新しい	面白い	よく	難しい	若い	ある
	長い	素晴らしい	必要	辛い	普通	熱い	うれしい
	おかしい	おかしな	偉い	楽しい	別	早速	大事
	セクシー	立派	つらい	かわいい	簡単	近い	怖い
	大好き	うるさい	厳しい	なし	残念	少ない	久しぶり
	欲しい	危ない	軽い	十分	珍しい	安い	有名
	忙しい	大切	激しい	やさしい	弱い	明るい	広い
	詳しい	深い	変	遠い	赤い	美しい	遅い
	最高	低い	古い	まじめ	短い	重い	かわいそう
	寒い	ひどい	細い	申し訳ない	寂しい	狭い	微妙
1～14 ツイート	こう(4)	本当(4)	そういう(8)	どう(2)	まだ(2)	こんな(8)	いろいろ(1)
	ただ(2)	どんな(3)	けっこう(1)	かなり(2)	ずっと(3)	たくさん(9)	どうして(1)
	まったく(10)	ちょうど(9)	ほとんど(9)	そのまま(8)	なぜ(1)	確か(7)	当然(4)
	いかが(5)	まだまだ(3)	それぞれ(4)	明らか(3)	おおよそ(2)	まま(4)	ゆっくり(8)
	すでに(1)	まさに(1)	うすい(14)	完全(1)	具体的(5)	だいぶ(4)	あたたかい(4)
	いきなり(14)	細かい(7)	細かな(5)	多分(6)	突然(1)	厚い(3)	有効(3)
活発(6)	決して(1)	ものすごい(2)					
0ツイート	あの	この	その	もう	ちょっと	こういう	また
	まず	非常	どうい	いろんな	もっと	なかなか	とても
	どんどん	ちゃんと	一杯	だんだん	随分	ああい	どの
	更に	結局	やっ	いよいよ	共	一応	あんな
	一生懸命	いわゆる	このま	こうし	とりあ	必ず	相当
	そろそろ	まるで	最も	さまざま	ばっ	みごと	かつて
	大した	互い	はっきり	すっか	まも	いか(如何)	せっかく
	ついに	真っす	じっく	徐々	たっ	たま(～に)	なるべく
	ほぼ	ほんの	我が				

「相の類」の度数順語彙表の中にある形容詞は、ほぼ「形容詞基本形+クナイ」の形でのツイートが15ツイート以上見つかった。「うすくない」に関しては14ツイートしか見られなかったが、「薄くない」の形にすると15ツイート以上の例がある。

(14) 戒斗さんどことなく髪の毛薄くない？？

(2018.11.10)

「あたたかい」や「厚い」などはツイート数としては少ないが、今回の調査語彙の中ではすべての形容詞が「形容詞基本形+クナイ」の形でつぶやかれていた。「形容詞基本形+クナイ」は頻繁に使われている。高木(2009)での「今後、イ形容詞においても『基本形+クナイ』が浸透する可能性はある。これが定着すれば、接続の面において動詞の場合との整合性ははかられ、クナイの文末詞としての固定化がいつそう進むことになる。」という記述の通り、「クナイ」の使用方法としては「形容詞基本形+クナイ」という形も浸透し始めている。今後拡大を続けるのが事実とは言えないが、一部の層ではもはや固定化している可能性がある。

さらに、「形容詞基本形+クナイ」については、単純に形容詞基本形に「クナイ」が接続している場合だけではなく、形容詞を活用させる際に語幹が基本形であると認識している可能性のあ

るツイートも見られた。たとえば、「つらいかった」「つらいすぎる」「つらいければ」等である。今後この、形容詞語幹が基本形になる傾向が広まれば、「形容詞基本形+クナイ」が正しい形と類推されることになる。

また、「大きな」「ある」「たくさん」のように、「副詞・連体詞+クナイ」もあまり使用されていないようである。「クナイ」は同意要求や否定の意味でつかわれるので、副詞や連体詞で表現したい内容の同意を求めることは少ないためと考えられる。

表4は、「相の類」で「クナイ」が接続していたものについて、否定表現の有無を調べたものである。

【表4 相の類+クナイの否定表現の有無】

否定のみ	どう	まだ	いろいろ	よろしい	どうして	なぜ	まさに
	完全	突然	決して				
同意要求と否定	よい	ない	本当	すごい	そんな	大きい	大きな
	こんな	多い	大変	同じ	ただ	少し	はやい
	うまい	悪い	どんな	一緒	ダメ	おいしい	強い
	かなり	すぐ	痛い	高い	大丈夫	小さい	小さな
	ずっと	いや	初めて	全然	きれい	たくさん	新しい
	面白い	よく	まったく	難しい	若い	ちょうど	長い
	素晴らしい	必要	ほとんど	辛い	普通	熱い	うれしい
	おかしい	おかしな	偉い	確か	楽しい	別	当然
	早速	大事	いかが	セクシー	立派	つらい	まだまだ
	かわいい	簡単	近い	怖い	大好き	明らか	うるさい
	まま	厳しい	ゆっくり	なし	残念	少ない	久しぶり
	欲しい	危ない	軽い	十分	珍しい	安い	有名
	忙しい	大切	激しい	やさしい	弱い	明るい	広い
	うすい	詳しい	具体的	だいぶ	深い	変	あたたかい
	遠い	赤い	美しい	遅い	細かい	細かな	最高
多分	低い	古い	まじめ	短い	有効	重い	
活発	かわいそう	寒い	ひどい	細い	申し訳ない	寂しい	
狭い	微妙	ものすごい	ある				
同意要求のみ	そう	こう	そういう	けっこう	そのまま	それぞれ	およそ
	すでに	いきなり	厚い				

ほぼ全ての語が同意要求と否定の二つの用法で使用されている。否定の意味のみで使われている語の中で15ツイート以上あるものは「よろしい」のみであった。例として次のようなものである。

(15) うむ、正直でよろしくない

(2018.7.22)

「よろしい」は「良い」に比べて改まった表現であり、親しい相手に使うことはあまりない。そもそも「よろしい」は「良い」の丁寧な表現であり、また許可を出す際に使用する言葉である。同意要求の「クナイ」は親しい間柄で使うことが多く、待遇価値の高い「よろしい」と合わないのではないか。「クナイ」を接続させて使う際は例のように、尊大な態度でものを言う時や許可

を出す際の否定として使うことにより、役割語のような冗談らしさを意図しているとも考えられる。相手に同意要求として聞く際はあえて「よろしくない?」とは使わずに、「良い」を使って「良くない?」と尋ねるのが一般的だと考える。そのため、「よろしいクナイ」を使用した同意要求表現は見あたらないと考えられる。

これらのことから、形容詞に「クナイ」が接続する場合でも、否定の意味に特化しているものは少ない。しかし、多くの語が同意要求の意味と否定の意味をもっていたので、「クナイ」の接続できる語は形容詞基本形にまで広がっていることがわかる。

次に「形容動詞+クナイ」だが、以下の表5は『外国人のための日本語例文・問題シリーズ5 形容詞』中の語彙を参考にして、各形容動詞の語幹に「クナイ」が接続するかどうかをTwitterで調査したものである。また、以下の表は語幹のみの記載としている。

【表5 形容動詞語幹+クナイ】

15ツイート 以上～計測 不能	鮮やか	安全	行きそう	いやな	穏やか	快適	簡単
	危険	キザ	器用	きれいな	きれい	元気	健康
	さわやか	残念	幸せ	静か	上品	親切	新鮮
	心配	すてき	素直	大変	楽しそう	駄目	丁寧
	適当	仲良し	なさそう	馬鹿	派手	ハンサム	反対
	必要	ひよわ	複雑	不潔	無難	降りそう	下手
	変	便利	真面目	間違い	真っ赤	魅力的	難しそう
1～14 ツイート	めんどう	有名	愉快	容易	良さそう	立派	
	暖かそう(1)	厚そう(1)	怪しげ(3)	新た(7)	ありがち(8)	哀れ(11)	遺憾(4)
	粹(4)	いやそう(2)	いんちき(7)	円満(1)	おごそか(1)	頑丈(5)	気の毒(3)
	巨大(5)	高級(13)	困難(12)	重大(9)	純情(2)	じょうぶ(7)	慎重(1)
	親密(1)	涼しげ(1)	正確(2)	清潔(5)	せっかち(1)	積極的(3)	疎遠(2)
	俗(5)	大胆(2)	たくさん(8)	確か(5)	適切(1)	同一(1)	毒(7)
	なめらか(14)	熱心(1)	遙か(1)	敏感(5)	不愉快(7)	保守的(1)	真面目そう(2)
	真っ青(5)	真っ直ぐ(4)	まれ(3)	やっかい(3)	乱暴(7)		
0ツイート	雨がち	急ぎがち	いぶかしげ	意欲的	陰気	疑いがち	羨ましげ
	嬉しげ	おおわらわ	恐ろしげ	面白げ	甲斐甲斐しげ	勝気	か弱げ
	気難しげ	共通	強力	苦しげ	黒目がち	故意的	広大
	ぜいたく	ぞんざい	駄目そう	淡白	重宝	でたため	眠たげ
	莫大	恥ずかしげ	微少	敏捷	不可解	膨大	まぶしげ
	無頓着	物珍しげ	易しそう	有害	楽	わずか	忘れがち

まず、1ツイートもないものを見ると、「～げ」「～がち」の多いことがわかる。また、全体的に見て「～的」も少ない。このことから、接尾語が付く言葉には「クナイ」は接続しにくいことがわかる。しかし、様態をあらわす「～そう」には「クナイ」が接続している。自分の判断した様態について、相手に同意要求することが少なからずあるためであると考えられた。

(16) え、ボーダーそこそこ高くない??400行きそうくない??仕事なんだけど。(°^ω^°)。(2018.9.28)

接尾語がついていない言葉はその多くが「クナイ」が接続された形で使用されており、「形容動詞語幹+クナイ」は容認されやすい形態であることがわかる。意味的にも形容詞に近く、性質

や様態を示すことの多い形容動詞は、「クナイ」を使う地域や人の間でも使いやすい語であると考えられる。

次に、「形容動詞語幹+クナイ」が否定の意味で使われているかを示したものが以下の表6である。

【表6 形容動詞語幹+クナイの否定表現の有無】

否定のみ	暖かそう	おごそか	慎重	親密	涼しげ	せっかち	遙か
	ひよわ	保守的					
同意要求 と否定	鮮やか	怪しげ	新た	ありがち	哀れ	安全	遺憾
	粹	いやそう	いや	いんちき	穏やか	快適	頑丈
	簡単	危険	キザ	気の毒	器用	巨大	きらい
	きれい	元気	健康	後宮	さわやか	残念	幸せ
	静か	重大	純情	上品	じょうぶ	親切	新鮮
	心配	すてき	素直	正確	清潔	積極的	疎遠
	俗	大胆	大変	たくさん	確か	楽しそう	駄目
	茶色	丁寧	適当	毒	仲良し	なさそう	なめらか
	馬鹿	派手	ハンサム	必要	敏感	複雑	不潔
	無難	不愉快	降りそう	下手	変	便利	真面目
	間違い	真っ赤	真っ青	真っ直ぐ	まれ	魅力的	めんどう
	やっかい	有名	愉快	容易	良さそう	乱暴	立派
	同意要求 のみ	厚そう	行きそう	円満	困難	適切	同一
反対		真面目そう	難しそう				

同意要求にも否定にも使えるものが多い。否定のみで用いられているものは、「ひよわ」を除いて全て1ツイートしかないものであるため、「否定のみで用いられる」と一概には言えない。「ひよわ」に関しては、4-1で述べたオウム返しと同様に、相手に「ひよわだ」と言われた際の返事として「ひよわくない（ひよわではない）」がみられる。しかし、通常の否定文での「ひよわくない」も見られた。以下、「ひよわくない」の例である。

(17) ひよわすぎへん？ w/ひよわくないし！！！！最強だし！！！！！！

(2018.4.25)

(18) 重くて持てなそう・・・/そんなひよわくないわ(-_-)

(2015.11.24)

オウム返しに「クナイ」をつける場合でも、通常の否定文でも用いられていることが分かる。

「ひよわではない」「ひよわじゃない」と言い換えていることが言える。

「形容動詞語幹+クナイ」でも、「ひよわ」以外の語は全て同意要求の意味で使われているので、「クナイ」が否定の意味のみで使われることはほぼないと言える。

5. Twitterでの「クナイ」使用

Twitter調査では、以下のことがわかった。

「クナイ」の否定用法には、相手の言い方をオウム返しして否定できるという用法がある。それによって表現を柔らかくすることができる。また、「性質を表す語+名詞+クナイ」の使用例が多い。これは、「クナイ」の原形が「形容詞ク活用+ない」であることと、「～っぽい」という状態性の表現を内包していることと関係している。さらに、慣用句やことわざ等、「クナイ」が接続できる範囲が広がっており、「形容詞基本形+クナイ」はどの形容詞でも使われている。また、どの品詞でも、否定の意味に特化している「クナイ」はほぼなく、接尾語のついている語彙には「クナイ」は接続しない。

Twitter調査は、公開アカウントの範囲に限られるため、非公開アカウントでどれだけ「クナイ」が使用されているかどうかは不明である。また、Twitterはそのツイート発信者の出身地や性別、年代が判断できないので、限定的な実態調査にとどまるものである。

しかし、否定の意味で使われ始めていることが顕著なことや、接尾語のある語には接続しにくいことを考慮すると、「クナイ」はもはや文末表現ではなく、接尾語として成立しているのではないだろうか。ここでいう「文末表現」とは文の最後につく表現法とし、「接尾語」とは語や語基のあとに接続して意味を添加するものとする。高木(2009)では「クナイ」は文末表現とされ、盛田・小島(2016)でも「クナイ」は文末形式とされている。しかし、次例のように「クナイ」は特に否定の意味で用いられる際は文末に限定されるわけではない。

(19) 無理くないけど難題を言いよる…

(2018.11.7)

「クナイ」は「～じゃない」「～ではない」「～ほくない」等と交替可能と考えられるため、もはや文末に限らず接続するだけで否定や同意要求の意味を添加することができる接尾語となっているものと考えられる。

また、「～的(な)」や「～式(の)」などの接尾語は、名詞句だけでなく述語句や文にも付くことができるようになっている。動詞や形容詞の基本形という述語句になり得るものにクナイが接続する点や、ことわざや慣用句に接続するようになっている点から、接尾語の性質に近づいている。

同意要求と否定の二つの意味を、イントネーションの違いによって区別し表現することのできる接尾語として、「クナイ」が成立しているのではないか。

6. 新しい形容詞クナイ

ここでいう「新しい形容詞」とは、今まで存在していなかったが新たに形容詞として形容詞ク活用を伴って使用され始めたものと定義する。接尾辞として定着しつつある「クナイ」が、この「新しい形容詞」の産出に影響を与えていると考えられる。

3-2で述べた「ほかい」のように、名詞や擬音語・擬態語に「い」をつけることによって形容詞化しているものが、現在では多く存在している。

ここで、名詞「ピンク」「水」「夏」「あり」「天才」「神」について、それぞれ「クナイ」「カッ

タ」「イ」が後続するかをTwitterで調査した。下の表はそれぞれの語と接続語の対応表であり、検索結果が15ツイート以上あったものには○、1～14ツイートのものにはそのツイート数、0ツイートのものには×を表記した。

【表7 名詞+「クナイ」「カッタ」「イ」】

	クナイ	カッタ	イ
ピンク	○	○	○
水	10	×	×
夏	○	○	○
あり	○	×	×
天才	○	×	—
神	○	○	○

「ピンク」「夏」「神」は「クナイ」「カッタ」「イ」全ての語において、15ツイート以上見られた。そのため、この3単語はもはや形容詞化していることが考えられる。「ピンクい」は「赤い」「青い」と同様にピンク色をしている意を、「夏い」は夏らしい状態や、夏にふさわしい状態を表す意を、「神い」は神がかり的なことに対しての最上級の褒め言葉として「素晴らしい」「すごい」の意を表している。⁽⁶⁾また、「天才」について「イ」が後続しているものが「—」表記になっているが、これは意味的な判別が不可能であったものが多かったためである。「天才い」と形容詞として用いられているものなのか、語尾を伸ばした表現の一部なのかの判別が困難であった。例として、以下のようなものが挙げられる。

(20) さす俺やっば天才い！！

(2018.12.13)

このような例が多く、判別不能と判断したため「—」表記にした。しかし、明らかに形容詞として用いられていると判断できる例もあった。以下がその例である。

(21) 天才い自転車さんじゃん

(2018.10.5)

この例は、明らかに「自転車さん」を修飾する形容詞「天才い」として使用されている。「天才い」という形容詞も発生しつつある可能性があるが、数はかなり少なかった。さらに、「カッタ」が後続する例も見られなかった。そのため、完全に形容詞化しているとは言えない。ただし、今後活用形をそろえて完全に形容詞化していく可能性はあると思われる。

「水」「あり」については、「クナイ」が後続した形は多くみられたが、「カッタ」「イ」は見られなかった。この二つは形容詞としては扱われておらず、ただ「名詞+クナイ」として存在しているものであろう。

「クナイ」「カッタ」「イ」の中では「クナイ」の例が多い。「クナイ」が接尾語として成立しているためではないか。今後、「クナイ」が後続したものが更に広がり、接続された語彙が形容詞語幹だと認識されるようになれば、「カッタ」「イ」への接続も拡大していくと考えられる。「クナイ」の広がりによって、新しい形容詞の発生が助長される可能性がある。

新しい形容詞は、接尾語「クナイ」の広がりによりさらに多様に発生していく可能性がある。Twitter調査であったため意味や文脈だけでは判別不能な事も多く、今回の調査はまだ完全なものとは言えないが、今後、「クナイ」「カット」「イ」以外の接続にも配慮しつつ調査を進めていく必要がある。

7. まとめ

今回の調査で、以下のことが明らかになった。

「クナイ」の否定用法は、相手の言い方をオウム返しして否定する表現技法の可能性がある。それによって表現を柔らかくすることができる。しかし、否定の意味のみに特化している「クナイ」はほとんど存在しない。また、他の同意要求表現と比較して軽い印象になるため、否定の意味で使う場合も含めて、断定的な表現を避ける近年の傾向と合致する一種のポライトネス表現となっている。さらに、「クナイ」が後続することのできる語の範囲は拡大しており、「性質を表す語+名詞+クナイ」の使用例が多い。名詞や形容動詞語幹だけではなく、形容詞基本形やことわざ・慣用語等にも接続することができる。その一方で、接尾語のついている語彙には「クナイ」は接続せず、「クナイ」自体が文末表現の枠を超えて接尾語としての性質を持ち始めているものと考えられる。

【注】

- (1) Twitterの用例の引用にあたっては、発信者の特定を避けるためにアカウント名は表示しない。
- (2) 他者が書いた投稿を送信者が引用し、再送信（転送）した投稿（岡田2018）。
- (3) アプリやwebページの機能などによって自動的に生成された、特定サイトの紹介などの文章の投稿（岡田2018）。
- (4) プログラムを使った自動書き込み（神田2009）。
- (5) 送信者が特定のTwitterユーザーに向けて書いた投稿（岡田2018）。
- (6) 若者言葉辞典 (<http://boesound.blog133.fc2.com/blog-entry-640.html>) による。

【参考文献】

- 宇野和（2018）「Twitterで用いられる形容詞を語基とした接尾辞ミとサ－意味的差異から見た用法の差異－」『日本語学会2018年度秋季大会予稿集』 pp.199-204 日本語学会
- 遠藤織枝・小林美恵子・佐竹久仁子・高橋美奈子編（2016）『談話資料 日常生活のことは』現代日本語研究会
- 岡田祥平（2018）「現代における〈先端的な動向の解明〉のための言語資料－Twitterと「質問サイト」を例に考える－」『日本語学会2018年度秋季大会予稿集』 pp.235-240 日本語学会
- 神田敏晶（2009）『Twitter革命』ソフトバンククリエイティブ

- 窪菌晴夫 (2002) 『<もっと知りたい! 日本語>新語はこうして作られる』 岩波書店
- 高木千恵 (2007) 「関西若年層の用いる同意要求表現・クナイ (カ) について」 『日本語学会2007年度秋季大会予稿集』 pp.185-192 日本語学会
- (2009) 「関西若年層の用いる同意要求の文末形式クナイについて」 『日本語の研究』 第5巻4号pp.1-14 日本語学会
- 中田敏夫 (2000) 「「ピンクイ」の誕生」 『愛知教育大学研究報告』 49 (人文・社会科学編) pp.1-10
- 中野洋・石井正彦・大島資生・山崎誠・小沼悦 (1997) 『国立国語研究所報告 114 テレビ放送の語彙調査Ⅱ—語彙表—』 国立国語研究所
- 西原鈴子・川村よし子・杉浦由紀子 (1988) 『外国人のための日本語例文・問題シリーズ5 形容詞』
- 平塚雄亮 (2009) 「動詞肯定形に接続する同意要求表現クナイ (カ)」 『日本語文法』 9巻1号 pp.71-87 日本語文法学会
- 堀尾佳似 (2015) 『若者言葉にみられる言語変化に関する研究』 九州大学提出博士論文 (九州大学付属図書館「九大コレクション」)
- 盛田紗緒莉・小島聡子 (2016) 「東北地方若年層の用いる文末形式「～クナイ」について」 『アルテス リベラレス (岩手大学人文社会学部紀要)』 第97号 pp.29-42
- 米川明彦 (1989) 『新語と流行語』 南雲堂
- (1996) 『現代若者ことば考』 丸善ライブラリー

【参考サイト】

若者言葉辞典 <http://boresound.blog133.fc2.com/blog-entry-640.html> (最終閲覧日2019/1/10)

【謝辞】

小稿は、平成30年度首都大学東京 都市教養学部卒業論文として提出したものを元にしています。ご指導くださった指導教授の大島資生先生に御礼を申し上げます。また、学術論文として投稿するにあたりご指導くださいました浅川哲也先生に御礼を申し上げます。

(つむら・あやこ 首都大学東京 都市教養学部生)